

2011スカウトフェスタ コーナープログラム計画書

部門 ボーイスカウト	使用場所 つどいの広場 オリエンテーリングコース ふれあいホール	コーナー名称 全体式
計画書作成者: 大下(西大寺第5団)、西本(真庭第3団)		当日担当者: 大下(西大寺第5団)、西本(真庭第3団)
準備品 ○参加者準備品 筆記用具、軍手、シルバーコンパス(持っている人のみ)、水筒、 帽子、弁当、スカウトハンドブック、雨具 ○当日担当者準備品 配布用地図		経費 コーナー終了証明書 ×人数分 3000 円
内容 ボーイ部門の開会式を行い、コーナーの内容説明、安全への注意をする。 10:30 開会式終了後、他部門が移動開始。 10:35 コーナー参加班ごとに整列。完了した参加班へ地図を配布。 10:40 スコアオリエンテーリングやコーナーの内容を説明。 諸注意(ゴールする時間や安全などについて) 10:45 説明終了。出発。 14:00 集合 閉会式 表彰 14:15 つどいの広場へ移動 14:30 全体の閉会式		
安全対策、その他		

2011スカウトフェスタ コーナープログラム計画書

部門 ボーイスカウト	使用場所 ロッジ炊飯場	コーナー名称 隊長似顔絵コンテスト
計画書作成者:岡山第26団 天野		当日担当者:岡山第26団 天野 他
準備品 ○参加者準備品 筆記用具 ※プログラムを通して、筆記用具、軍手、シルバーコンパス(持っている人のみ)、水筒、帽子、弁当、スカウトハンドブックが必要. ○当日担当者準備品 色鉛筆(10)、クレヨン(10)、6B鉛筆(12本)、 八つ切画用紙(人数分)、ビニール紐(1)、ガムテープ(2)		経費 色鉛筆 1,000 円 クレヨン 1,000 円 6B 鉛筆 600 円 画用紙 600 円 その他 500 円 計 <u>3,700 円</u>
内容 各自画用紙に自分の隊の隊長の似顔絵を描く。 9月・10月に上進したスカウトは、カブ隊の隊長の顔でも良い。 色鉛筆、クレヨン、6B鉛筆のいずれかを使用して描くこととする。 制限時間は10分。描いた絵は提出する。 つどいの広場周辺にビニール紐を使って掲示をし、優秀作品の審査及び表彰を行う。 賞 ・優秀賞 (3作品) ・似ているで賞 ・ユーモア賞 ・アイデア賞 ・力作賞 以上7作品 事前に各隊長の写真画像を入手しておき、一覧にしてプリントしておく		
安全対策、その他		

2011スカウトフェスタ コーナープログラム計画書

部門 ボーイスカウト	使用場所 河川敷	コーナー名称 キムスゲーム	
計画書作成者: 倉敷 14 団		当日担当者: 倉敷 14 団他	
準備品 ○参加者準備品 筆記用具 ○当日担当者準備品 結索見本（25個のロープ結び・色3種）、 一班が入れるテント、回答用紙、机もしくはボード、 ストップウォッチ、(鉛筆)、赤ペン、回答見本		経費 結索見本 3000 円	
内容 1, 受付・説明 ① 1分間で25個の物（ ロープ結びの名前とロープの色 ）を覚えるゲームです。 ② 班で協力して覚えても構いません。 ③ 回答用紙（提出用）は班で1枚です。 2, 記憶 * 一班ずつテントの中に入り、外部との接触が無いようにします。 * 1分間の記憶後 代表者に回答用紙を渡します。 3, まとめ（記述） * 時間制限はしません。 <table border="1" style="float: right; margin-left: auto; margin-right: 0; padding: 5px; width: 200px;"> <tr> <td style="font-size: small;"> ポイント地点や班の数よっての時間の 考慮に合わせて設置出来れば良いと思いま す。 担当者の人数（最低3人） </td> </tr> </table> 4, 採点 ◎ロープ結びの名前が書けたら1点 ◎ロープの色まで覚えていたら+1点 <div style="text-align: center;"> 合計50点 （筆記用具を忘れた班は-1点） </div>			ポイント地点や班の数よっての時間の 考慮に合わせて設置出来れば良いと思いま す。 担当者の人数（最低3人）
ポイント地点や班の数よっての時間の 考慮に合わせて設置出来れば良いと思いま す。 担当者の人数（最低3人）			
安全対策、その他			

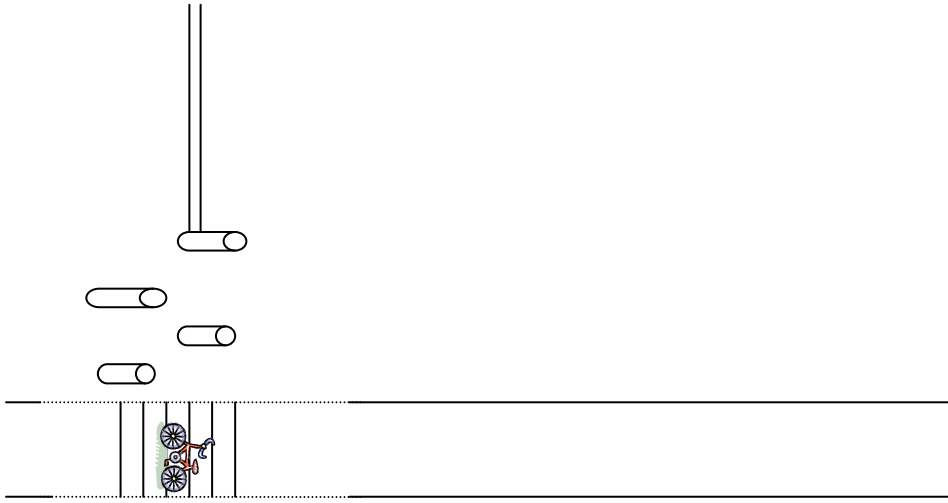
2011スカウトフェスタ コーナープログラム計画書

部門 ボーイスカウト	使用場所 河川敷	コーナー名称 SOL ポイント自転車
計画書作成者 都窪第2団 東海林 ボーイ隊長		当日担当者 都窪2団 東海林 ボーイ隊長他
準備品 ○参加者準備品 筆記用具 ○当日担当者準備品 長机2個、イス6脚、自転車10台（出来れば）最低5台、 工具、バタ板、得点表、参加表他		経費 集めた自転車の修理費 合計 5,000 円
[内 容]		
① <u>1チーム1台の自転車を組み立てる(あらかじめ、サドル、ハンドル、前タイヤをはずしておく)</u>		
② 自転車の各部の名称、工具を知る		
③ サドルの高さを調整、ブレーキの効き具合を調整する		
④ 実際に走行テストをする（コースを作っておく）下記参照		
⑤ 走行テストをするときに荷台に荷物を固定する（ダンボールの箱）重さ5kg程度		
⑥ 同上全ての作業を30分以内に終わらせる		
⑦ 時間、チームワーク、正確差により、ターゲット、及びマスターバッチ		
●点数及び査定内容		
① 最高得点10点満点とする		
② 作業の正確差だけでなくチームワークも点数対象とする		
③ 点数の上下があっても全員ターゲットバッチの取得を(C-5)あたえる		
④ フェスタ終了後各団にてパンク修理と安全走行についてレポートを提出したスカウトにマスターバッチを与える		
⑤ 時間が一番早く出来、なおかつ正確でチームワークのよかった班を最優秀班表彰する1チーム		
⑥ 次点2チームを優秀班表彰		
⑦ 何はともあれ、チームワークの良かった班に(きずな賞)		

※走行テストコース

受付より木の橋を渡り丸太の障害と1本橋(バタ板で作る)をわたり全員に順番に走らせる

(このときにサドルの調整を忘れずにさせる)



●覚えてくる事

① 自転車の各部の名称

●コーナー展開方法

- ① 受付にて各班に自転車を組み立、走行テストをすることを伝える
- ② テスト終了した自転車はスタッフが元に戻す(前タイヤ、ハンドル、サドル、をはずす)
- ③ ある数の自転車以上のスカウトが集まったら、別のポイントに先にまわらせる

●コーナーでの行動

- ① 自転車に乗れないスカウトは無理にさせない
- ② 指先の怪我等に注意をさせる
- ③ 他の班の批判をさせない